

2019年1月22日

報道関係各位

KMバイオロジクスとアステラス製薬 ヒト用ワクチン等および血漿分画製剤の契約満了のお知らせ

KMバイオロジクス株式会社（本社：熊本県熊本市、代表取締役社長：永里敏秋、以下「KMバイオロジクス」）とアステラス製薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 CEO：安川健司、以下「アステラス製薬」）は、KMバイオロジクスが製造販売し、アステラス製薬が販売するヒト用ワクチン等および血漿分画製剤（以下「対象製品」）の販売提携に関する契約（以下「本契約」）が2019年7月31日をもって満了しますので、お知らせします。本契約の満了に伴い、以下の通り販売を移管する予定です。

対象製品のうちヒト用ワクチン等については、KMバイオロジクスが同社と同じ明治ホールディングス株式会社傘下のMeiji Seika ファルマ株式会社（以下「Meiji Seika ファルマ」）と締結した販売契約に基づき、2019年4月以降、アステラス製薬が保有する各製品の在庫がなくなり次第、順次Meiji Seika ファルマが販売を行います。なお、これまでアステラス製薬が行ってきた医療機関等への当該製品に関する情報の提供・収集活動は、2019年4月1日からMeiji Seika ファルマが行う予定です。

対象製品のうち血漿分画製剤については、KMバイオロジクスが一般社団法人 日本血液製剤機構（以下「JB」）と締結した販売契約に基づき、2019年8月1日からJBが販売および医療機関等への当該製品に関する情報の提供・収集活動を行う予定です。

KMバイオロジクスとアステラス製薬は、対象製品を引き続き安定的に患者さんにお届けできるよう、Meiji Seika ファルマ、JBとそれぞれ協力して、円滑に販売の移管を行ってまいります。

主な対象製品

●ヒト用ワクチン等

インフルエンザ HA ワクチン「KMB」、クアトロバック[®]皮下注シリンジ、
エンセバック[®]皮下注用、ビームゲン[®]注、エイムゲン[®]
組織培養不活性狂犬病ワクチン、乾燥まむし抗毒素「KMB」 など

●血漿分画製剤

ボルヒール[®]組織接着用、コンファクト[®]F注射用、ノバクト[®]M 静注用 など

アステラス製薬による対象製品の売上実績

売上合計：約 240 億円（2018 年 3 月期 仕切価ベース）

以上

KMバイオロジクスについて

KMバイオロジクス株式会社は、熊本に本社を置き、「予防、治療のプロフェッショナルとして生命科学の可能性に挑戦し続けることで、世界の人々の健康で豊かな未来に貢献します。」という企業理念を掲げる製薬会社です。KMバイオロジクスの詳細については、

(<http://www.kmbiologics.com/>) をご覧ください。

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。アステラス製薬の詳細については、

(<https://www.astellas.com/jp/>) をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

KMバイオロジクス株式会社

経営企画部 広報課 TEL：096-344-1385

アステラス製薬株式会社

広報部 TEL：03-3244-3201